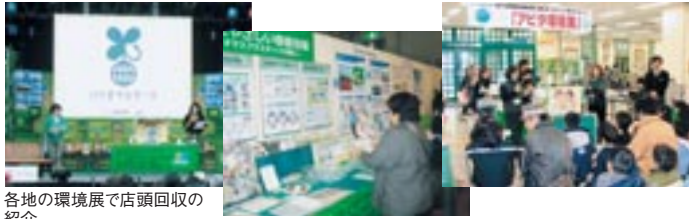




バイオマスプラスチックの普及活動

認知向上のため、各地の環境展で啓蒙活動を実施

バイオマスプラスチックの普及事業として各地で実施した環境展において、環境パネルの展示と併せてバイオマスプラスチック製容器の認知向上のためのアンケートを実施しました。アンケート実施数も昨年に比べて大幅にアップし、その結果から認知されているお客様は確実に増えていることが分かりました。

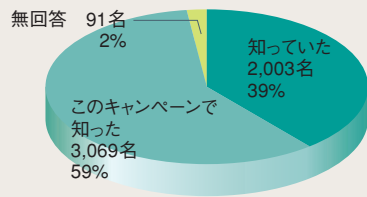


各地の環境展で店頭回収の紹介

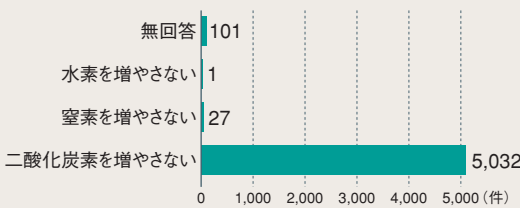
アンケートの結果 ※このアンケートは、卵さらら10個入り・カットフルーツを対象にしたものです。

2008年1月2月に、17県下のアピタ・ユニーのお客様を対象に実施した、はがきの応募によるアンケート調査の結果です。

Q 植物を原料として作られるバイオマス容器を知っていましたか？



Q バイオマスプラスチックはどうして環境に良いのでしょうか？



お客様からのご意見・ご感想

キャンペーンをすることにより、あまり気にならなかった人達も、環境にやさしい商品を購入するようになるので良いと思います。

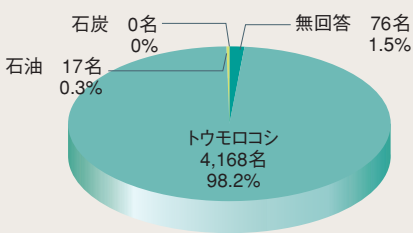
未来の子供達のために今できることを、一人一人がやらなければならないと感じさせる取り組みだと思います。

バイオマスプラスチックの原料はトモロコシでなければいけないのでしょうか。水をたくさん必要とする植物だと聞いています。また日本ではほとんど栽培されていないことも気になります。もっと身近なものが原料にできるとイナと思います。

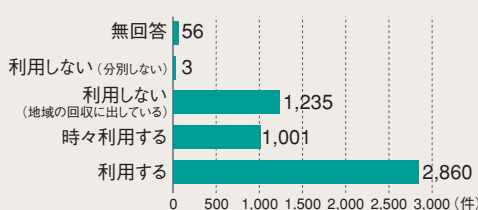
シール（バイオマスシール）が貼ってある商品をこれからも増やしてください。また1品30円くらいまでなら高くても私にも買えそうです。

消費者も環境にやさしい容器があることを知り、販売者や生産者とともに地球を守るリサイクルができますね。

Q バイオマスプラスチックは何でできていますか？



Q ご家庭で出たリサイクルできるゴミ（牛乳パック・トレイ・アルミ缶・スチール缶・ビン・ペットボトル）はリサイクルBOXを利用しますか？



三県一市グリーンキャンペーン

2002年より愛知県・三重県・岐阜県と名古屋市と共催で、「環境にやさしいお買い物」を推進するキャンペーンに参加しています。またユニー独自の取り組みとして、2007年度はバイオマスプラスチック製容器のリサイクルを知っていただくために、卵パックの回収キャンペーンを全地区100店舗を対象に実施しました。



堆肥化実証試験

バイオマスプラスチックの特徴である、「加水分解と微生物により、水とCO₂に分解する」を実証し、さらに土壤に悪影響を及ぼさないかどうかを、愛知県農業総合試験場で調べてもらいました。

この結果が良好であれば、食品リサイクルで堆肥を製造するとき、バイオマスプラスチック製容器ごと食品残渣を堆肥に入れることができます。惣菜や弁当・生鮮食品の分別も容易になり、再生利用が効率的にできることとなります。2008年度には結果が出る予定です。